

第 1 章 秋田県のすがた

第 1 節 地勢・沿革

1 地 勢

本県は、首都東京のほぼ真北約450kmの日本海沿岸にあって面積11,637km²(全国第6位)、13市9町3村に区分されています。

県北には、鷹巣、大館、花輪の諸盆地、県南には横手盆地などがあり、また雄物川、米代川、子吉川などの河川に沿って肥沃な耕地が展開し、その下流には秋田、能代、本荘の各平野が開け、多くの都市が発展しています。

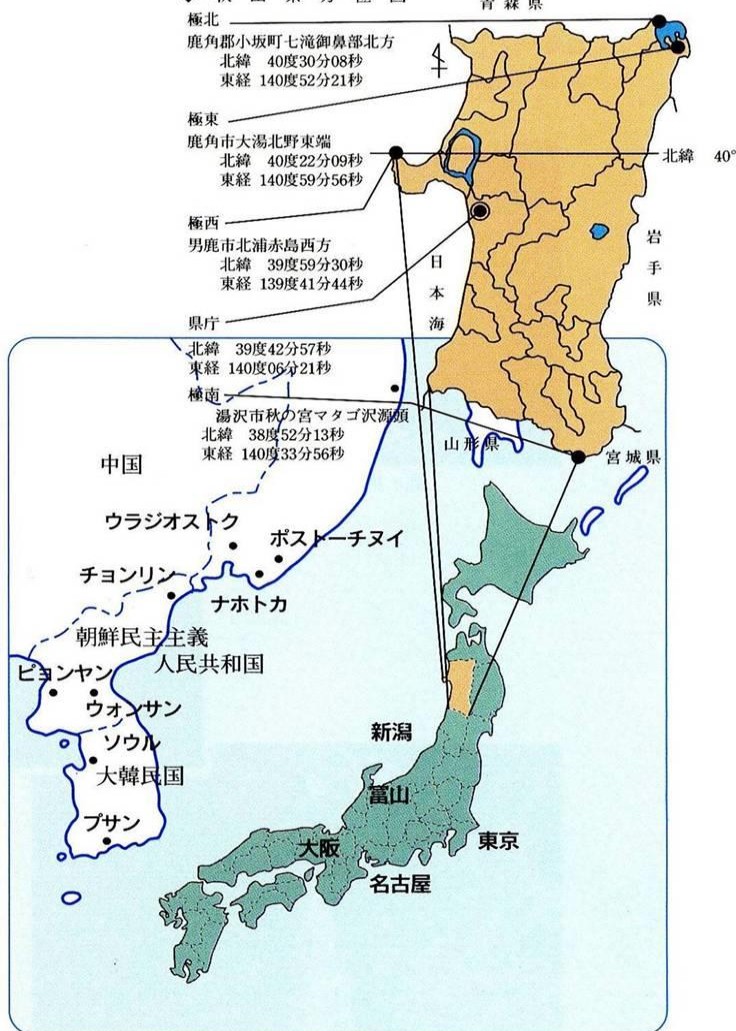
2 沿 革

秋田の地名が歴史に現れたのは、斉明4年(西暦658年)、阿部比羅夫が蝦夷を支配下に置いたときと伝えられています。

関ヶ原合戦後の慶長7年(西暦1602年)佐竹義宣が常陸より国替を命ぜられ、秋田6郡20万石の領主となりました。その後、明治維新までの約260年間の間に、鉱山の開発や新田の開拓など、産業経済の礎を築いてきました。

明治4年の廃藩置県により秋田県が誕生して以来、多くの人々が郷土の発展に力を尽くし、今日の秋田が築かれてきました。

◆ 秋 田 県 方 位 図

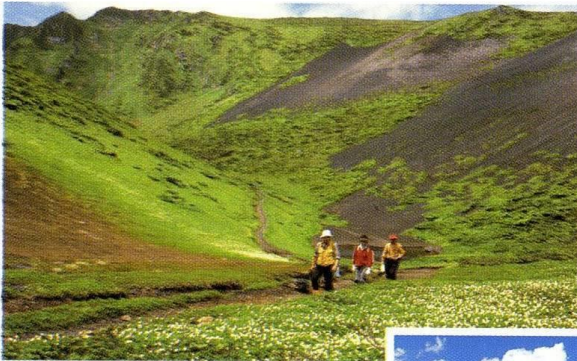


年 月 日	羽 後 国	陸 中 国	
明治元年	久保田領 秋山河仙平雄 田本辺北鹿勝 郡郡郡郡郡郡 久保田藩	亀本矢仁 田莊島賀 領領領領 由利郡 亀本矢酒(民政 田莊島田政局) 藩藩藩藩	南部領 鹿角郡 南部藩
明治3年2月24日	岩崎藩(雄勝郡東部)立藩		
明治4年1月13日	久保田藩を秋田藩と改称		
明治4年7月14日	秋田県	岩崎県、亀田県、本荘県、矢島県、酒田県、江刺県	
明治4年11月2日	秋田県	岩崎県、亀田県、本荘県、矢島県、酒田県の一部(旧仁賀保領)及び江刺県のうちいまの鹿角市、鹿角郡を編入した。	
平成18年3月27日	平成16年度～17年度 市町村合併 「9市50町10村」から「13市9町3村」となった(詳細はP5)。		

第2節 自然・気象

1 自然

本県は、全国で6番目という広い面積を持ち、春の新緑、夏の空と海の青さ、秋の紅葉、冬の雪景といった色彩感あふれる四季の変化に富んだ自然を誇り、その息吹を身近に感じながら生活することができます。



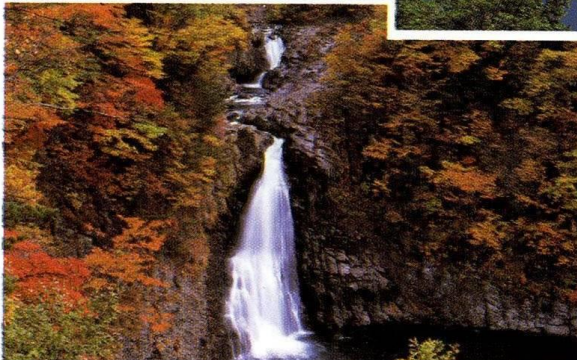
駒ヶ岳とチングルマ



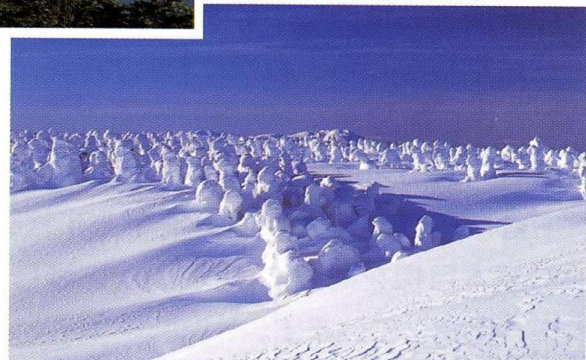
入道崎



十和田湖



法体の滝



樹氷の八幡平

2 気候

本県の気候は、概ね出羽山地により海岸部と内陸部の2つに区分されます。海岸部は全般的に対馬海流の影響を受けてしのぎやすく、冬期間でも積雪は少なめです。

内陸部は夏には比較的高温となり、冬は寒さが厳しく積雪も多くなります。県の面積のほぼ半分が特別豪雪地帯となっています。

全般に長い冬と短い夏が特徴で、四季の変化がはっきりしています。

	秋田	札幌	仙台	東京
最低気温(°C)	-6.7	-14.3	-4.9	-1.3
最高気温(°C)	33.6	33.7	35.4	36.1
年平均気温(°C)	12.0	9.3	12.8	16.6
年間日照時間(h)	1,647.3	1,912.7	2,093.4	2,104.0
年降水量(mm)	1,737.5	1,203.5	1,416.5	1,808.0
降水日数(日)	177	144	107	106
雪日数(日)	105	121	74	11

資料：「平成26年気象データ」(気象庁)

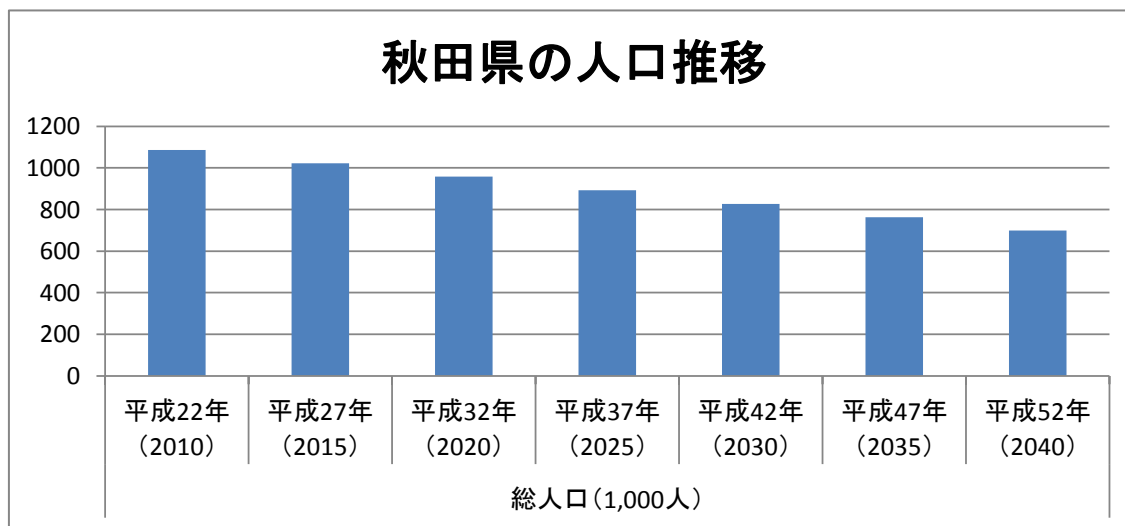
第3節 人口・産業構造・面積

1 人口

本県の人口は、平成27年4月1日現在で1,027,091人となっています。

厚生労働省の国立社会保障・人口問題研究所は、2040年の本県人口が699,814人となり、2010年比の減少率は全国で最大の35.6%と推計しています。

また、本県の65歳以上の人口が占める2040年の高齢化率は全国で最も高い43.8%で、0～14歳の年少人口の割合は全国最低の8.3%と推計され、本県の人口減少と少子高齢化が一層進むと予想されています。

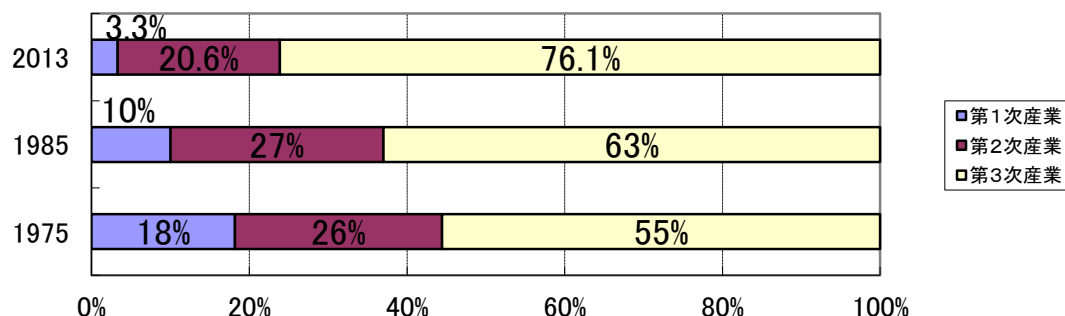


2 経済・産業構造

平成25年度の本県の経済規模を示す県内総生産は、名目で3兆4,966億円、物価変動の影響を除いた実質では3兆7,674億円となっています。

県内総生産を経済活動の種類別にみると、平成24年度と比較し、建設業のほか林業、卸売・小売業の割合が増加したものの、農業や製造業などが減少し、全体では第1次・第3次産業が減少し、第2次産業が増加しています。

区分		24年度	25年度	対前年度増加	
				金額	率
秋田県	県内総生産(実質)	37,704(億円)	37,674(億円)	-30(億円)	-0.1
	県内総生産(名目)	35,017(億円)	34,966(億円)	-51(億円)	-0.1
	県民所得	26,037(億円)	25,948(億円)	-89(億円)	-0.3
	1人当たり県民所得	2,450(千円)	2,471(千円)	21(千円)	0.9
全国	国内総生産(実質)	5,196,318(億円)	5,305,915(億円)	109,597(億円)	2.1
	国内総生産(名目)	4,744,749(億円)	4,831,103(億円)	86,354(億円)	1.8
	国民所得	3,519,578(億円)	3,620,550(億円)	100,972(億円)	2.9
	1人当たり国民所得	2,761(千円)	2,845(千円)	84(千円)	3.0



※資料：「秋田県県民経済計算平成25年度速報」(秋田県)

3 面積

本県の総面積は約11,637km²、全国第6位で、東京都、埼玉県、千葉県の合計を上回ります。また、比較的大きかった各市町村の面積規模が、市町村合併によりさらに大きくなり、由利本荘市と北秋田市の合計だけで東京都や沖縄県を上回り、神奈川県にほぼ等しい面積になります。

◆秋田県市町村区域図

